

平成 30 年 10 月 1 日

生徒の皆さんへ

京都府立洛西高等学校

校 長 平井 恭子

創立記念日に当たって

10 月 1 日は本校の創立記念日となります。

本校は、昭和 55 年 4 月に開校し、今年で 39 年目を迎えます。

緑豊かな洛西の丘において、全日制課程普通科設置校として地域の方々の期待と御支援に支えられながらこれまで歩んできました。

本校の教育は、初代校長の伊藤富雄先生が創立の際に打ち立てられた「明朗なる真昼の精神」を基調として、学習と学校行事・部活動等との両立を目指し、自主自立の精神を涵養して、知・徳・体の調和のとれた創造力あふれる心豊かな人を育成することを目標として今日まで取り組んできました。

「明朗なる真昼の精神」とは、哲学者である和辻哲郎博士の著書『風土—人間的考察』に拠ったものであり、文明の源流となるギリシャ的風土の特性が、あくまでも明朗な、陰のない「真昼」であり、ギリシャ的明朗は覆うものなき明るさであるという意味から、本校の公正にして明朗な校風を樹立し、清新にして充実した学校生活を創造することを願ったものです。

皆さんは、諸先輩が築いてこられた伝統を受け継ぐとともに、一層の飛躍を目指して、洛西高校で学ぶことに自覚と誇りをもち、一人一人がこの精神を後輩に伝えていく責任があります。

人生の正道を堂々とたくましく歩み続けるために、高校生活の中で、良き仲間とともに過ごす時間を大切にし、将来をしっかりと見据えて自分自身を磨き、「明朗なる真昼の精神」を宿して、変化の激しい現代社会を生き抜く力を養ってください。

創立記念日に当たって、改めて自分を見つめ直し、本校生としての在り方・生き方を考える機会としてください。